

令和6年能登半島地震における本県の支援等について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に関し、被災地ニーズを汲み取りながら、市町等とともに支援を実施しているところ。なお、滋賀県は、総務省「応急対策職員派遣制度」による対口支援団体（総括支援団体）として石川県能登町を重点的に支援しているところ。

※石川県能登町の対口支援団体：滋賀県、和歌山県、茨城県、宮城県、岩手県

1 被害等の状況

(1) 人的被害・住家被害(石川県)【令和6年2月28日現在 石川県災害対策本部員会議資料より】

	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害			
	死者	うち災害 関連死	行方不 明者	負傷者		小計	全 壊	半 壊	一部 損壊	床上 浸水	床下 浸水	小計	公共	その他
				重傷	軽傷									
石川県	241	15	確認中	312	876	1,429	74,781			6	5	74,792	156	11,662
うち能登町	8	6	—	10	25	43	6,108			—	—	6,108	3	2,031

※ 災害関連死：震災による死者数以外で、震災後に災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病のため死亡したと思われる死者数(市町が判断したものを計上)

※ 安否不明者：9人(輪島市9)

(2) 避難所の開設状況(石川県)【令和6年2月28日現在 石川県災害対策本部員会議資料より】

市町避難所

	開設数	避難者数 (人)
石川県	222	5,877
うち能登町	37	671

※旅館・ホテル等を除く

石川県避難所

施設名	開設数 (箇所)	避難者数 (人)	備考
1.5次避難所 (いしかわ総合スポーツセンター、産業展示館2号館)	2	129	累計 1,429人
2次避難所(旅館・ホテル等)	238	4,778	累計 8,120人



能登町内の避難所の状況(松波中学校)



1.5次避難所(いしかわ総合スポーツセンター)

2 県の対応

令和6年能登半島地震 滋賀県災害支援本部の設置（1月4日）

対応方針

- ① 被災地ニーズの的確な把握と迅速な対応
- ② 能動的な判断による被災地支援
- ③ 全国知事会、中部ブロック、関西広域連合、市町、関係団体と連携した支援

3 県の支援

(1) 人的支援(延べ人数)【令和6年3月4日現在】

	県	市町	警察・消防	その他	計
災害マネジメント支援員・情報連絡員	37				37
避難所運営支援	173	44			217
住家被害認定調査		18			18
住家公費解体等受付業務		15			15
被災建築物応急危険度判定士	16	28			44
被災宅地危険度判定士	3	3			6
緊急消防援助隊	10		384		394
警察災害派遣隊等			163		163
DMAT〈災害派遣医療チーム〉				118	118
DWAT〈災害派遣福祉チーム〉				39	39
給水・上水道復旧支援	2	101		19	122
下水道復旧支援(下水管渠被害調査業務支援)	7	38			45
し尿処理業務支援【県環境整備事業協同組合】				6	6
DHEAT〈災害時健康危機管理支援チーム〉	19	2			21
DPAT 滋賀県災害派遣精神医療チーム	4				4
教育にかかる支援(避難中学生への指導等)	6				6
障害者入所施設に対する支援	3				3
保健師等の派遣	13	6			19
獣医師等の派遣	1			1	2
災害支援ナース(滋賀県看護協会)				47	47
JRAT(日本災害リハビリテーション支援協会)				9	9
JDAT(日本災害歯科支援チーム)				16	16
介護職員等の派遣(厚生労働省からの要請)				10	10
滋賀県老人福祉施設協議会				(11)	(11)
災害廃棄物処理支援(環境省からの要請)	6	1			7
計	300	256	547	265	1,368

能登町への職員派遣の出発式



住家被害認定調査



緊急消防援助隊



(2) 物的支援【令和6年3月4日現在】

- ・食料(約83,000食)
- ・飲料水(500ml換算 20,664本)
- ・土のう袋(1,000袋)
- ・段ボールベッド(100箱)等

支援物資と大森能登町長



(3) 被災者の受け入れ(広域避難)【令和6年3月4日現在】

- ・公営住宅の確保数 49戸(県営12戸、市町営37戸)
- ・ホテル・旅館の客室確保数 45施設(2,237人分) ※観光庁の受入意向調査結果
- ・要介護高齢者の受け入れ可能数 78施設(204人)

(4) 相談窓口の設置等

- ・「滋賀県総合支援センター」設置(1/19～)
避難者支援相談窓口および被災地支援お問い合わせ窓口
- ・能登町へのふるさと納税代理受付業務(1/18～)
- ・義援金箱を設置(県庁本館1階および新館2階の総合窓口)(1/16～)
- ・災害見舞金を贈呈

4 被災地支援の当面の方向性

(1) 市町等と連携した避難者対応・支援の継続

- ・避難所運営支援
- ・国等と連携した物資支援のニーズへの対応
- ・能登町に対する業務支援

(2) 広域避難者の受け入れ

- ・ホテル・旅館の客室確保
- ・生活支援(2次避難者に対する食品、生活必需品等の提供)

(3) 切れ目のない医療・保健・福祉の提供

- ・県内全病院・有床診療所への広域搬送の受け入れ(受入可能数 80人 2/21現在)
- ・要介護者(高齢者・障害者)の受け入れに対応するため、介護コーディネーターを石川県に派遣(延べ3名)